

飯塚市立病院の現状について

飯塚市立病院損益計算書、貸借対照表	…	1
飯塚市立病院の医師数等状況	…	2
飯塚市立病院の患者数状況	…	3

飯塚市立病院 損益計算書

単位:千円

	H20年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
事業収益	入院診療収益	1,906,644	2,863,317	2,971,129	3,074,632	3,107,011
	外来診療収益	630,570	843,645	842,037	865,787	866,215
	その他の事業収益	37,534	100,463	94,796	77,221	74,329
	計	2,574,748	3,807,425	3,907,962	4,017,640	4,047,555
事業費用	材料費	517,937	720,911	687,760	707,648	713,532
	給与費	1,783,113	2,293,653	2,359,868	2,444,044	2,538,710
	委託費	233,267	319,618	317,340	324,379	325,447
	設備関係費	105,644	389,713	493,425	429,518	372,860
	研究研修費	10,563	5,881	7,404	8,736	7,294
	経費	234,689	273,840	230,194	244,488	244,039
計	2,885,213	4,003,616	4,095,991	4,158,813	4,201,882	
事業利益	▲ 310,465	▲ 196,191	▲ 188,029	▲ 141,173	▲ 154,327	
事業外収益	154,501	269,061	265,522	263,671	266,165	
事業外費用	452	19,328	21,968	50,841	59,122	
経常利益	▲ 156,416	53,542	55,525	71,657	52,716	
臨時収益等		8,273	270			
臨時費用等		4,043	2,657	1,561	12	
税引前当期利益	▲ 156,416	57,772	53,138	70,096	52,704	

1日平均入院患者数(人)	152.5	191.9	191.1	192.7	185.3
入院収益単価(円)	34,255	40,763	42,604	43,720	45,934
1日平均外来患者数(人)	290.1	349.8	338.9	331.2	339.4
外来収益単価(円)	7,419	8,204	8,479	8,922	8,741
材料費率(対事業収益)(%)	20%	19%	18%	18%	18%
給料費率(対事業収益)(%)	69%	60%	60%	61%	63%

※ 入院中に外来に受診した患者については入院患者数へ含めることから、「市立病院の患者数状況」との外来患者数と差が発生します。

貸借対照表

平成30年度

単位:千円

	期首	期末
資産の部		
現金	1,445	1,351
普通預貯金	130,236	165,638
その他の資産	636,054	644,533
医薬品	17,923	19,939
診療材料	13,683	15,013
医療消耗品	1,663	2,274
流動資産	801,004	848,748
土地	12,404	12,404
建物	154,580	168,622
医療用機器	626,314	630,084
器具備品	102,396	103,629
リース資産	470,780	469,718
減価償却累計額	921,774	1,054,552
有形固定資産	444,700	329,905
無形固定資産	5,262	2,349
その他の資産	1,545	1,454
固定資産	451,507	333,708
資産の部合計	1,252,511	1,182,456
負債の部		
買掛金	145,853	142,465
未払金	103,197	71,175
短期借入金	188,350	186,040
その他の流動負債	292,420	283,241
流動負債	729,820	682,921
長期借入金	900,279	914,239
長期リース債務	162,422	72,975
固定負債	1,062,701	987,214
負債の部合計	1,792,521	1,670,135
純資産の部		
地方公共団体補助金	2,676	2,303
当期末処理損失	▲ 542,686	▲ 489,982
純資産の部合計	▲ 540,010	▲ 487,679
負債・純資産の部合計	1,252,511	1,182,456

飯塚市立病院の医師数状況

(単位：人)

科 目	労災病院 (20. 3. 31現在)		市立病院 (20. 4. 1現在)			市立病院 (30. 4. 1現在)		市立病院 (31. 4. 1現在)		市立病院 (元. 7. 1現在)	
	常勤医師	非常勤医師 人数	常勤医師		非常勤医師	常勤医師	非常勤医師	常勤医師	非常勤医師	常勤医師	非常勤医師
			配置計画								
内 科	9	8	10	11	9	10	9	12	8	11	8
神 経 内 科			1			1		1		1	
小 児 科		1	2		1	1		1		1	
外 科	5	1	6	5	1	5	2	5	2	5	2
整 形 外 科		2	2		5	5	6	6	6	6	6
脳神経外科			1			1	2		1		1
呼吸器外科								1		1	
乳 腺 外 科											
泌 尿 器 科		2	1		2		4		4		4
皮 膚 科						2		2		2	
眼 科	2		2	2		1	3	1	2	1	2
耳鼻咽喉科		1	2		3	1	3	1	3		3
リハビリ科	2		2		1	1	1	1	1	1	1
放 射 線 科	2		2	2		2		2		2	
麻 酔 科		3	1		3	1	3	2	4	2	4
合 計	20	18	32	20	25	31	33	35	31	33	31

飯塚市立病院の看護師数状況

(単位：人)

	正規職員	臨時職員	合計	正規職員	臨時職員	合計	正規職員	臨時職員	合計	正規職員	臨時職員	合計	正規職員	臨時職員	合計
看 護 師	119	10	129	125	8	133	141	10	151	142	12	154	141	13	154
准 看 護 師	7	6	13	3	5	8	1	2	3	1	2	3	1	2	3
看 護 助 手	2	3	5		8	8	13	12	25	14	11	25	15	11	26
合 計	128	19	147	128	21	149	155	24	179	157	25	182	157	26	183

飯塚市立病院の患者数状況

(単位：人)

科 目	平成29年度			平成30 年度			平成30-29年度 差引			平成30年度 (30. 6. 30現在)			令和元年度 (1. 6. 30現在)			令和元年度-平成30年度 (1. 6. 30現在) 差引		
	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計	入院	外来	合計
内 科	28,068	28,826	56,894	23,594	26,813	50,407	△4,474	△2,013	△6,487	6,214	6,524	12,738	5,148	6,113	11,261	△1,066	△411	△1,477
外 科	6,470	6,528	12,998	6,373	6,215	12,588	△97	△313	△410	1,855	1,524	3,379	1,267	1,617	2,884	△588	93	△495
眼 科	1,991	16,402	18,393	1,294	17,746	19,040	△697	1,344	647	409	4,389	4,798	329	4,629	4,958	△80	240	160
小 児 科	0	1,260	1,260	0	1,130	1,130	0	△130	△130	0	246	246	0	246	246	0	0	0
整 形 外 科	28,664	23,619	52,283	31,927	25,222	57,149	3,263	1,603	4,866	7,454	6,071	13,525	9,182	6,301	15,483	1,728	230	1,958
脳 神 経 外 科	1,725	2,356	4,081	762	1,299	2,061	△963	△1,057	△2,020	372	578	950	0	124	124	△372	△454	△826
神 経 内 科	2,710	1,816	4,526	2,479	1,672	4,151	△231	△144	△375	514	419	933	592	453	1,045	78	34	112
呼 吸 器 外 科	0	0	0	640	209	849	640	209	849	0	0	0	65	65	130	65	65	130
乳 腺 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌 尿 器 科	0	1,344	1,344	0	1,317	1,317	0	△27	△27	0	310	310	0	328	328	0	18	18
皮 膚 科	478	7,068	7,546	385	8,659	9,044	△93	1,591	1,498	76	1,945	2,021	40	2,086	2,126	△36	141	105
耳 鼻 咽 喉 科	220	4,394	4,614	187	4,445	4,632	△33	51	18	60	1,103	1,163	7	905	912	△53	△198	△251
リ ハ ビ リ 科	0	29,714	29,714	0	30,318	30,318	0	604	604	0	7,285	7,285	0	8,252	8,252	0	967	967
放 射 線 科	0	813	813	0	753	753	0	△60	△60	0	200	200	0	214	214	0	14	14
医 療 相 談	0	100	100	0	91	91	0	△9	△9	0	23	23	0	12	12	0	△11	△11
禁 煙 外 来	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	70,326	124,240	194,566	67,641	125,889	193,530	△2,685	1,649	△1,036	16,954	30,617	47,571	16,630	31,345	47,975	△324	728	404
一 日 あ た り 患 者 数	192.7	424.0		185.3	431.1		△7.4	7.1		186.3	413.7		182.7	429.4		△3.6	15.7	
病 床 利 用 率	77.1%			74.1%			△3.0%			74.5%			73.1%			△1.4%		
平 均 在 院 日 数	22.3日			23.9日			1.6日			23.6日			26.7日			3.1日		
診 療 日 数	365	293		365	292		0	△1		91	74		91	73		0	△1	

飯塚市地方卸売市場敷地の活用（企業誘致）について

飯塚市地方卸売市場移転後の地方卸売市場敷地について、(株)イズミ（本社：広島市）を候補者として、「ゆめタウン」の立地について、地元住民、商業関係者との意見交換を行うなどで取り組みを進めることを報告します。

■これまでの経緯

時 期	内 容
平成 31 年 1 月 23 日（火）	J R 飯塚駅周辺地区活性化を考える会役員と菰田・堀池地区活性化に向けての懇談（副市長、都市施設整備推進室出席／菰田交流センター） 提出戴いた提言書の内容に沿って、「中心拠点にふさわしい賑わいの創出を図るため、市民の利便性が向上するような施設を整備する民間企業を誘導する」、そのような企業誘致を進めることを説明し、意見交換。
平成 31 年 3 月 22 日（金）	庁議報告（都市施設整備推進室） 市場敷地については、菰田保育所の園庭の機能を兼ね備えた公園の整備とともに、企業誘致により、賑わいを創出でき、市全体の発展に資するような民間施設の誘致に取り組むことを報告。
令和元年 5 月 7 日（火）	(株)イズミより電話での問い合わせがあり、産学振興課長が対応。 内容) 筑豊での出店を検討する中、市場敷地について大きな魅力を感じている。是非、出店を検討したい。お伺いして説明させてほしい。 市) 今の段階ではご面談できない。 ⇒市長、副市長に報告し、(株)イズミを訪問することで調整。
令和元年 5 月 30 日（木）	(株)イズミ訪問（副市長、産学振興課長） ・代表取締役社長より進出の意向を確認。 ・飯塚市の活性化等について意見交換。
令和元年 7 月 5 日（金） 7 月 8 日（月）	関係者（団体の会長等）への説明（産学振興課他、個別訪問の上、説明） J R 飯塚駅周辺地区活性化を考える会／穂波まちづくり協議会／菰田まちづくり協議会／市地方卸売市場青果・花き関係者／飯塚商工会議所／飯塚市商工会／飯塚市商店街連合会／J A ふくおか嘉穂／イオン穂波ショッピングセンター／卸商団地商業施設／福岡県飯塚中小企業振興事務所他

・今後、地元住民及び商業関係者への説明会を開催（状況報告／意見交換）。以降の対応は、説明会の状況等を踏まえ、検討。

企業誘致用適地に係る市有地調査結果について

企業誘致用適地に係る市有地の庁内調査を実施しましたので、その結果を報告します。

引き続き、企業誘致用適地バンク（仮称）について、民有地を含め工場等の立地に適する用地の情報を幅広く収集するなどの事務を進めます。

各課照会 令和元年6月17日（月）～28日（金）

現地調査 令和元年7月12日（金）

■企業誘致用適地に係る市有地調査結果一覧

（調査課 経済部産学振興課）

NO	所在地	敷地面積 (※1)	建物等	地目	所管課
1	鯉田 113 番地 1 (飯塚オート第 5 駐車場)	49,200 m ² (14,900 坪)	無	山林	公営競技事業所 (普通財産)
2	鯉田 147 番地 1 他 1 筆 (飯塚オート第 6 駐車場)	19,000 m ² (5,750 坪)	無	雑種地 山林	公営競技事業所 (普通財産)
3	平恒字観音山 866 番 2 の一部 他 9 筆 (※2) (観音山地区有効活用計画内)	25,000 m ² (7,570 坪) (185,863 m ² の一部)	小屋有	原野 山林	財産活用課 (普通財産)
4	有井字サコヲ 227 番 2 の一部 (合併前から未利用地)	3,300 m ² (1,000 坪)	無	雑種地	財産活用課 (普通財産)
5	楽市字江深 744 番 1 外 2 筆 (旧穂波町の火葬場跡地)	4,000 m ² (1,210 坪)	無	宅地外	財産活用課 (普通財産)
	合計	100,500 m ² (30,450 坪)	—	—	—

(※1) 敷地面積は 1 筆全体ではなく、1 筆のうち活用可能と想定される面積（平地部分の面積）の概算を記載（実際の活用においては、分筆測量登記を要す）。

(※2) 上表の適地のうち、観音山地区有効活用計画内の土地については当該計画に関する地元調整及び庁内協議が必要。

・上表の他、市が所有する山林や原野等について、指定産業（※3）の事業者から事業所立地の意向があれば誘致活動を実施。

(※3) 指定産業：日本標準産業分類における製造業、情報サービス業、道路貨物運送業、卸売業、固定電気通信業、移動電気通信業、こん包業及び自然科学研究所をいう（飯塚市企業立地促進補助金交付要綱第 2 条第 3 号）。

No.1・No.2 鯉田地区

中村精工(株)
立地予定地

共栄フーズ(株)

中山福(株)

ニシオ工販(株)

鯉田工業団地

(株)タイセイプラス

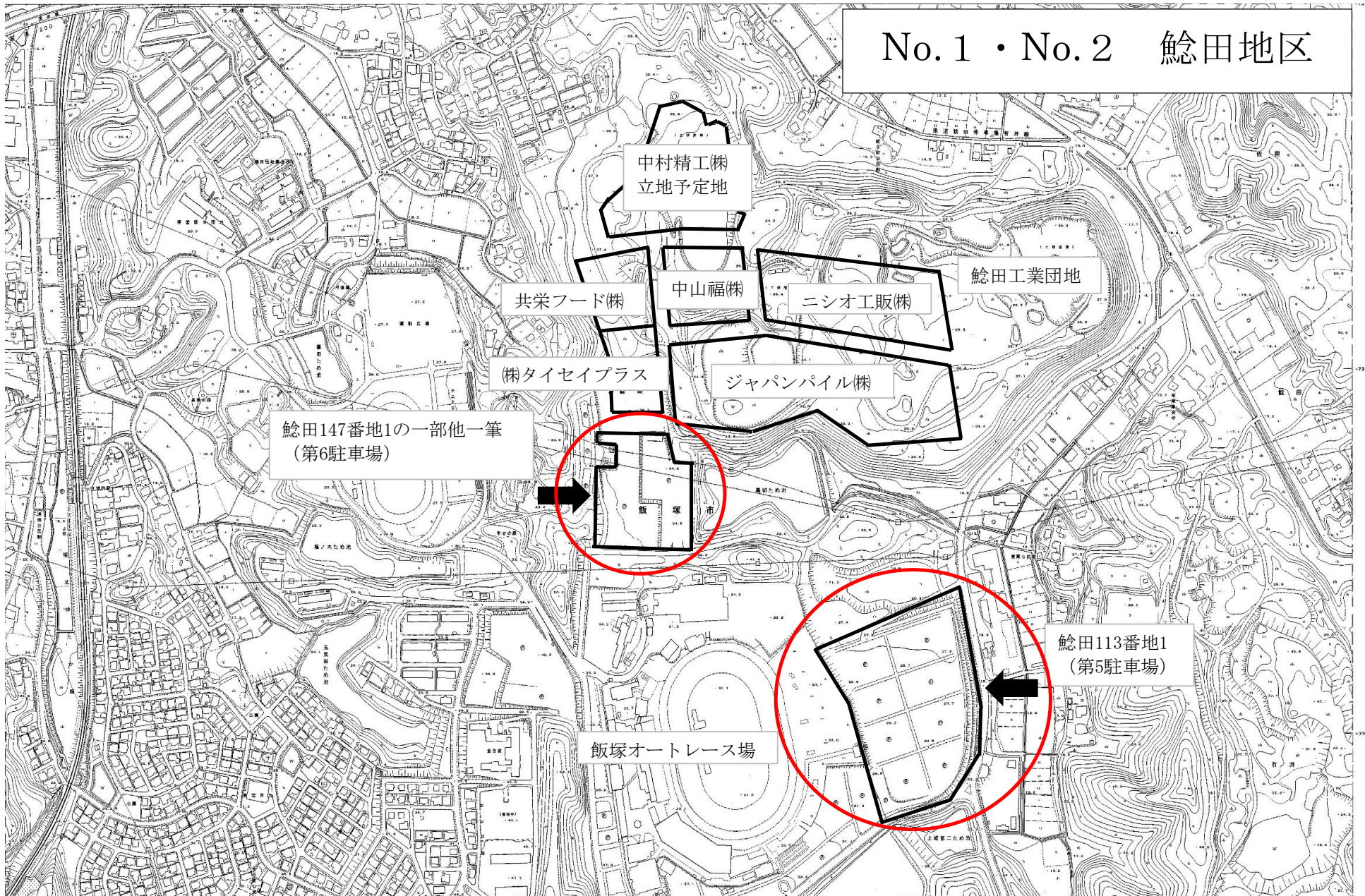
ジャパンパイル(株)

鯉田147番地1の一部他一筆
(第6駐車場)

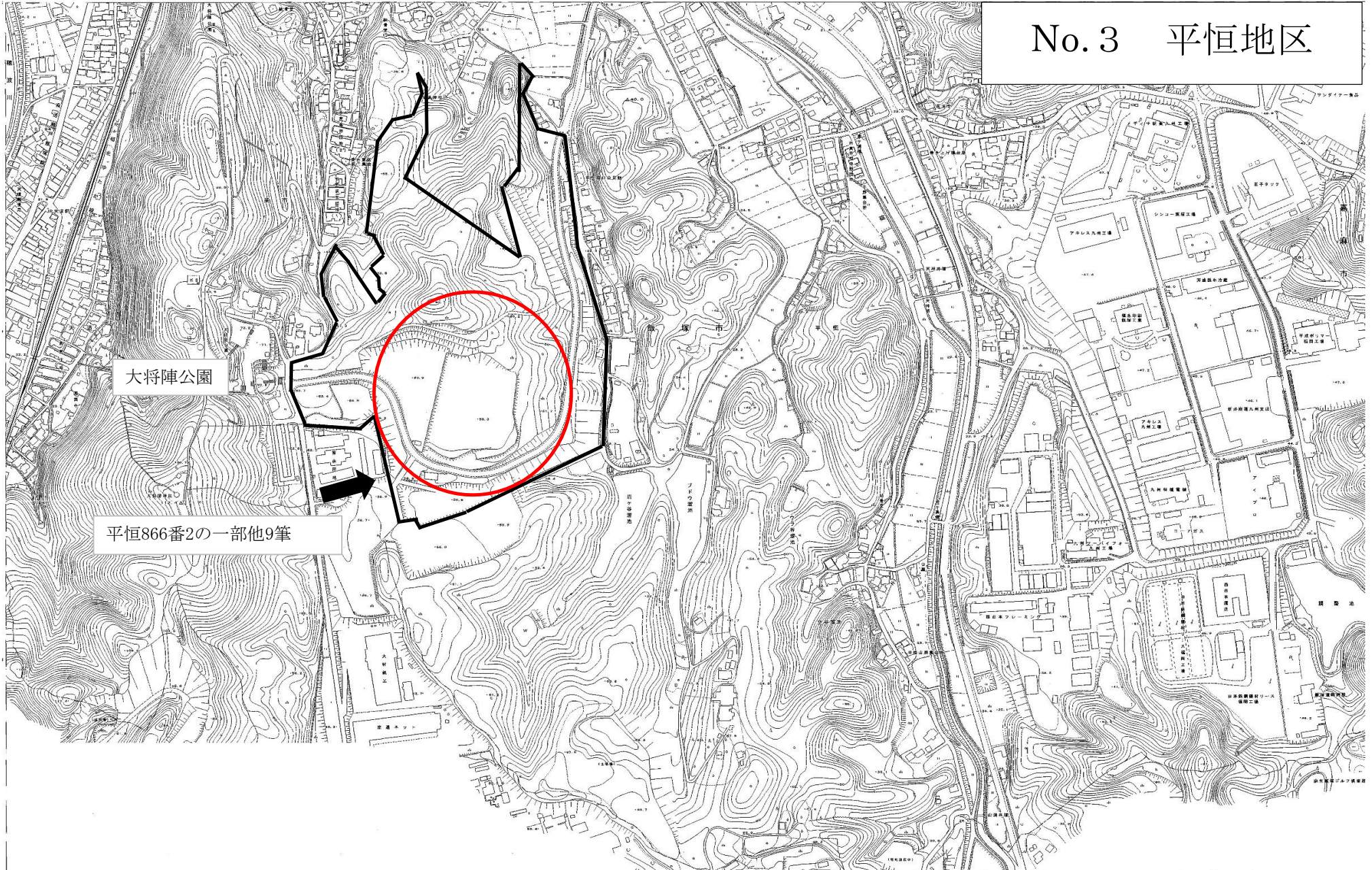
飯塚市

鯉田113番地1
(第5駐車場)

飯塚オートレース場



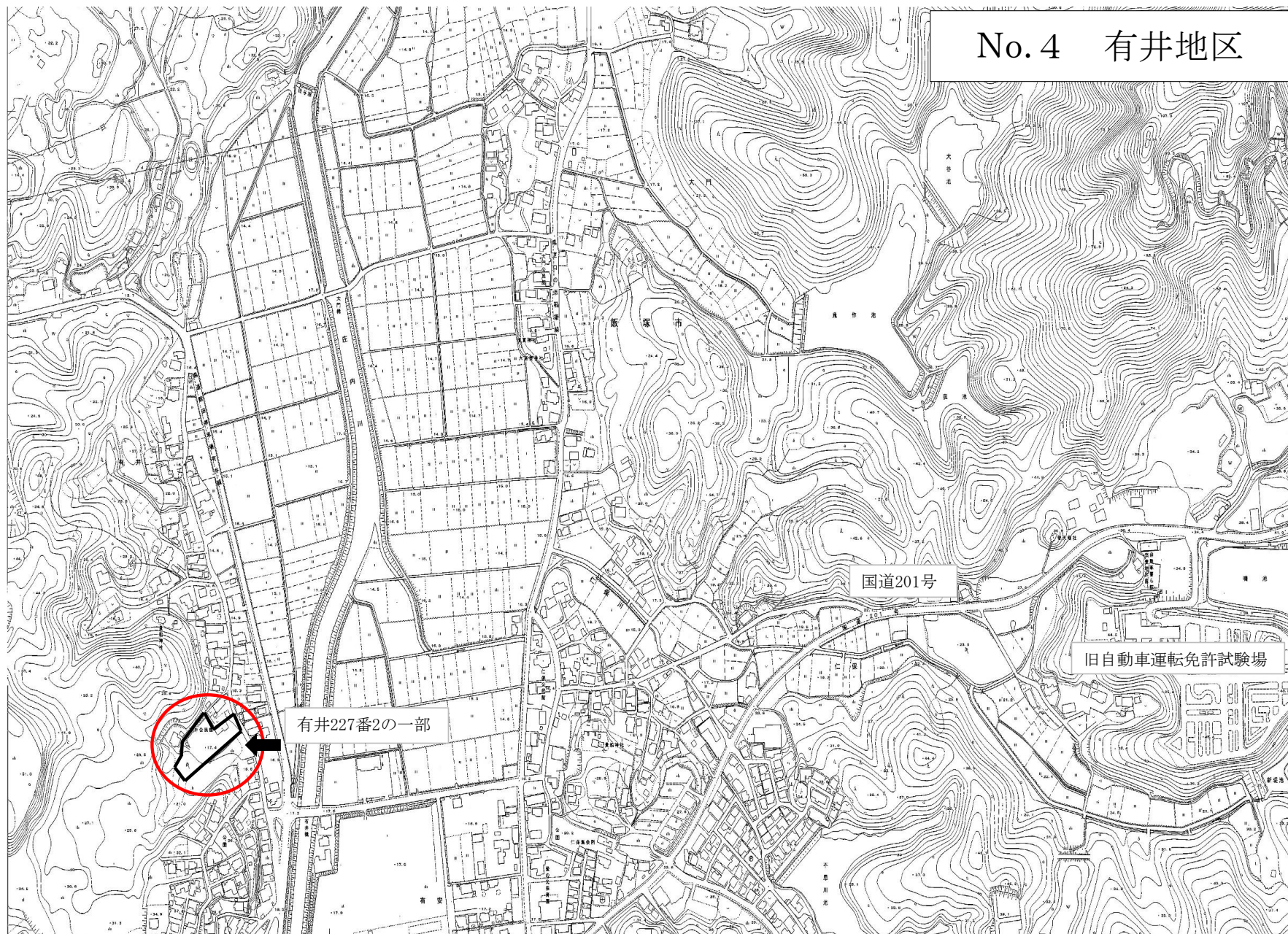
No. 3 平恒地区



大将陣公園

平恒866番2の一部他9筆

No.4 有井地区

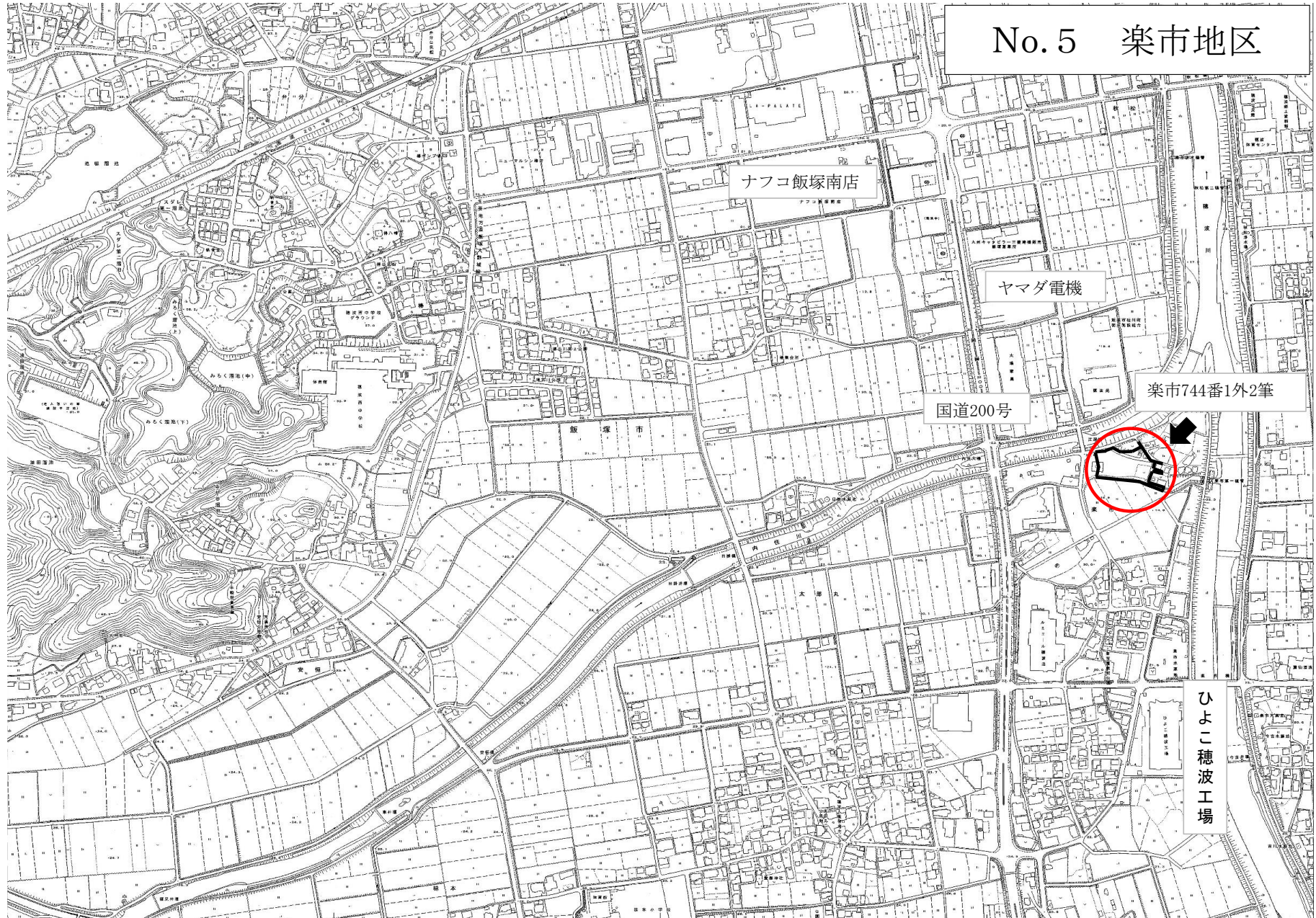


有井227番2の一部

国道201号

旧自動車運転免許試験場

No.5 樂市地区



ＪＲ九州バス（直方線）の一部区間廃止に伴う対応について
～宮若市とのコミュニティバスの共同運行～

【１】方針

本年10月1日に廃止（9月30日まで運行実施）となるＪＲ九州バス直方線の代替交通機関として、宮若市と本市との共同運営によるコミュニティバスの運行を行うもの。

【２】事業運営方法

宮若市は、運行事業者と運行業務委託契約を締結。飯塚市は、宮若市と当該運行に係る協定を締結して、共同運営者として運行計画策定、事業運営、経費一部負担等を行う。

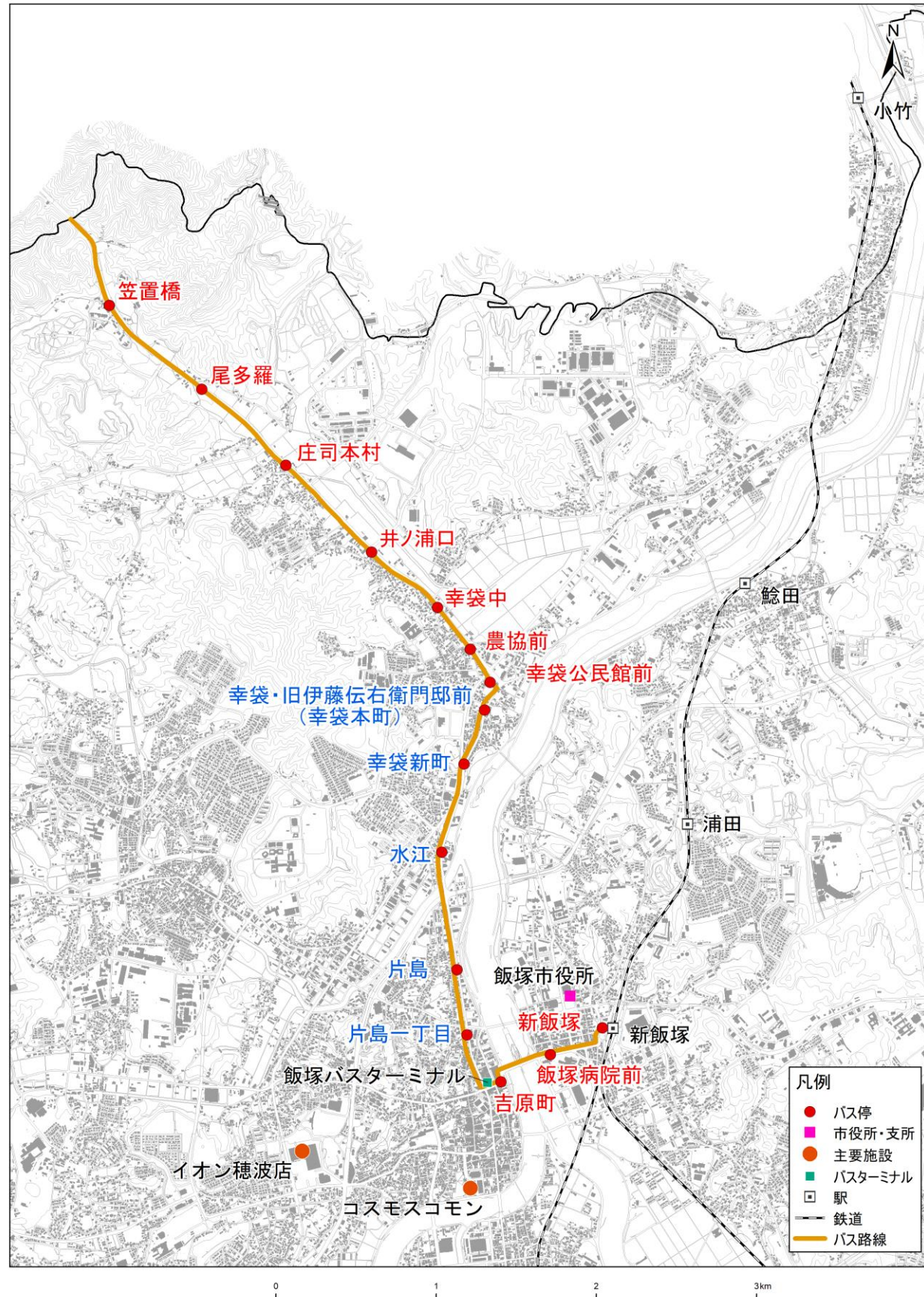
【３】運行計画

- （１）バス名称 コミュニティバス 宮若・飯塚線
- （２）運行期間 本年10月1日から運行開始（10月～翌年9月までを1運行年度とする）。
令和4年9月30日までの3年間の運行を実施。
- （３）運行手法 運行事業者所有のマイクロバス（25人乗り程度）による定時定路線型運行。
- （４）運行経路 現在のＪＲ九州バス直方線と同経路を運行。
- （５）バス停 「宮田」～「幸袋公民館前」区間は、現ＪＲ九州バスと同バス停で停車。
「幸袋・旧伊藤伝右衛門前」より新飯塚方面は、「吉原町」、「飯塚病院前」、
「新飯塚駅」のみで停車。
- （６）運行回数 1日当りの運行回数は、平日5往復、土日祝日3往復。
- （７）運賃 現在のＪＲ九州バス運賃と同額運賃設定。定期券も発行。

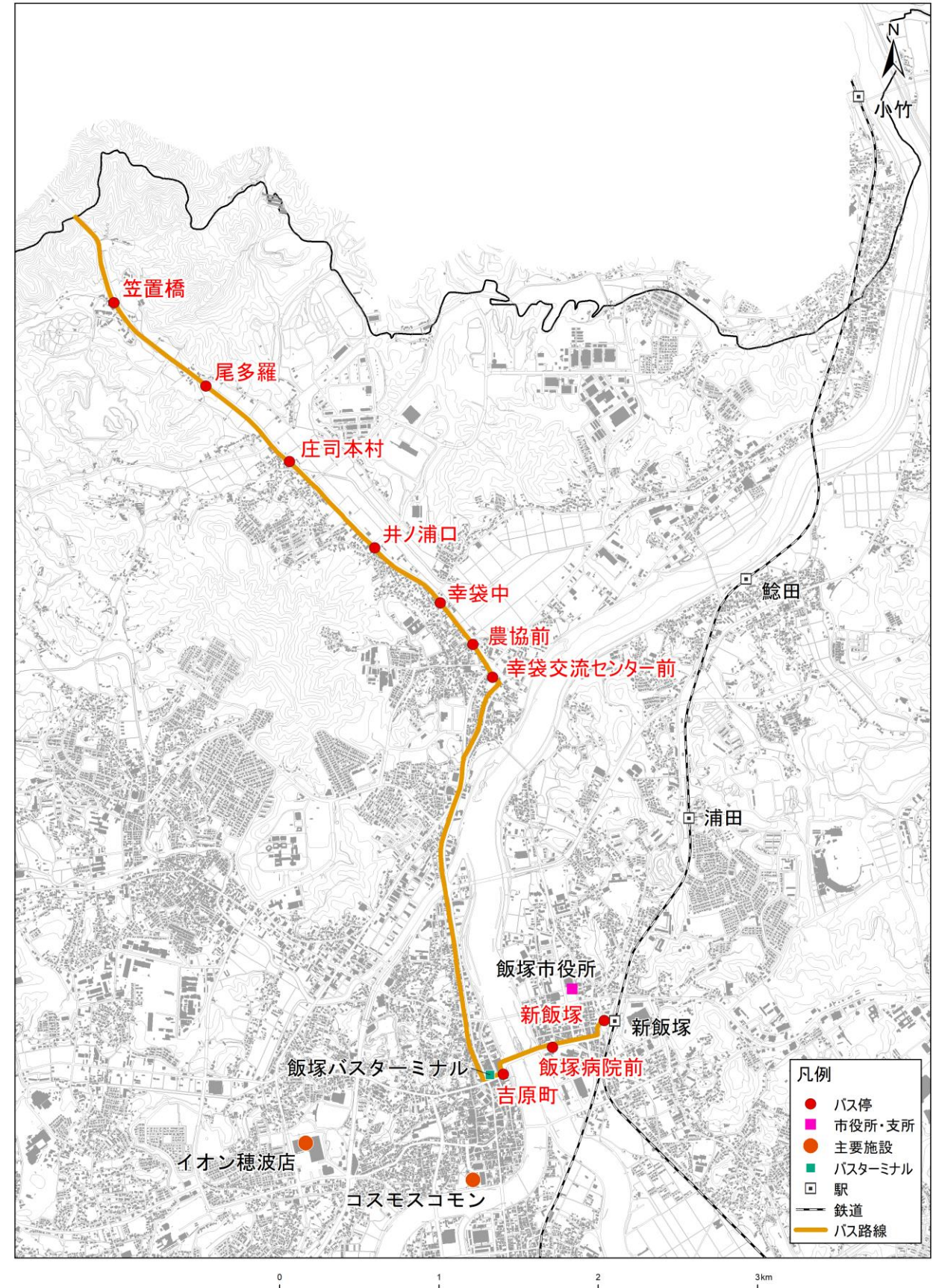
【４】費用負担

- （１）運行で生じた欠損額（経費－運賃等収入）を2自治体（飯塚市、宮若市）で負担。
運行距離等をもとに、飯塚市1/3、宮若市2/3の割合で按分。
- （２）福岡県生活交通確保対策補助金を活用（運行開始から3年間適用）。

○現行：JR九州バス（令和元年9月末まで）



○代替案：コミュニティバス宮若・飯塚線（仮称）（令和元年10月1日より）



市所有「鉱業権（山倉、綱分地区）」の取り扱いについて

- 1 鉱業権の種類 石灰石採掘権
- 2 申請時期 昭和37年（1962年）6月29日
- 3 鉱業出願許可日 昭和38年（1963年）3月5日
- 4 福岡県採掘権登録日 昭和38年4月11日
 - ・登録番号2472号（甲地区） 1,094アール
 - ・登録番号2473号（乙地区） 373アール

計 1,467アール
- 5 飯塚市の方針
「経理的基礎・技術的能力・十分な社会的信用を有し、鉱害等諸問題を解消しうる業者が現れ、かつ、地元住民の同意が得られた場合」、当該鉱業権及び土地については、有償譲渡する方向で検討する。
- 6 払下げ要望について
 - (1) 令和元年5月10日付「鉱業権及び市有地の払下げについて」を受理
 - (2) 申請者 住所 福岡県田川市大字弓削田80番
氏名 関の山鉱山株式会社 代表取締役社長 中村 義道
 - (3) 払下げ要望地等
 - ① 鉱区 登録番号2473号（乙地区） 37,300㎡
 - ② 関連市有地 飯塚市山倉1番地 28,643㎡
- 7 住民説明会等の開催状況
 - (1) 自治会等への説明状況
 - 平成24年10月24日 山倉・入水自治会住民説明会
 - 平成27年8月22日 山倉・入水自治会住民説明会
鉱業法の改正と鉱業権取得の経緯等について説明
 - 平成31年3月20日 庄内支部自治会長会に鉱業権に関する概略を報告
 - 令和元年5月23日 庄内支部自治会長会に鉱業権の売却方針を説明
 - 令和元年6月1日 山倉・入水自治会住民に鉱業権の売却方針を説明
 - 令和元年6月14日 庄内支部自治会長会専門委員会に鉱業権の売却方針を説明
 - 令和元年7月24日 庄内支部自治会長会に売却先等の報告、各自治会長
の意見聴取
 - 令和元年8月2日 山倉・入水自治会三役に市の対応方針及び今後のスケ
ジュールについて説明
 - (2) 住民説明会等での主な意見
 - ・関の山は庄内地区のシンボルであること
 - ・関の山山頂及び登山道を守ること
 - ・地元には粉塵や騒音・振動等の鉱害被害が懸念されること

移住・定住促進のための住宅金融支援機構との事業締結について (フラット35の金利優遇 当初5年間 年△0.25%)

経済建設委員会資料
令和元年8月7日提出

1 目的

嘉飯圏域の活性化を図るため、社会人口を増加に転じさせる移住促進及び居住者の定住促進施策を推進し、市外からの転入意欲の促進（呼び込み）と市内居住者の住宅取得による定着化を推進する

本市で実施している住宅補助事業（飯塚市戸建て中古住宅取得補助金事業）の更なる利用促進を図り、嘉飯圏域内での住宅取得を後押しする。

2 対象となる事業

●住宅金融支援機構

【フラット35】子育て支援型・地域活性化型

- ①若年子育て世帯による住宅取得
- ②UIJターンによる住宅取得

3 対象者の条件

●本市の住宅補助事業（※）の該当者

※ 飯塚市戸建て中古住宅取得補助金事業
ただし、下記条件のいずれかを満たすこと

- ①若年子育て世帯
補助申請者が40歳未満かつ中学生以下の子がある世帯
- ②UIJターン
飯塚市外から飯塚市へ移転する場合（補助申請時点から起算して過去2年以内に移転した場合を含む。）

4 優遇措置の内容

- 当初5年間 年△0.25%の金利優遇措置

5 その他

- 九州における他市の実施状況（平成30年度）

福岡県

福岡県・北九州市・福岡市・大牟田市・八女市
宗像市

佐賀県

佐賀県・唐津市・多久市・伊万里市・武雄市・小城市
嬉野市・基山町・みやき町

長崎県

佐世保市・諫早市・東彼杵町

熊本県

山鹿市・玉東町

大分県

大分市・由布市・国東市

宮崎県

都城市・西都市・木城町・都農町・日之影町

鹿児島県

薩摩川内市・日置市・曾於市・霧島市・さつま町
大崎町・東串良町

移住・定住促進のための圏域内金融機関との連携協定について (住宅ローンの金利優遇0.1%以上)

経済建設委員会資料
令和元年8月7日提出

嘉飯圏域定住自立圏（飯塚市・嘉麻市・桂川町）連携事業

1 目的

嘉飯圏域の活性化を図るため、社会人口を増加に転じさせる移住促進及び居住者の定住促進施策を推進し、市外からの転入意欲の促進（呼び込み）と市内居住者の住宅取得による定着化を推進する

2 対象となる住宅

- 新築又は中古で取得する住宅
- 既に所有している住宅でリフォームをする住宅

3 対象者の条件

- 嘉飯圏域に定住する意思を持つこと
- 対象となる住宅に居住し、嘉飯圏域の住民基本台帳に記録されていること（予定も含む）
- 本人及び同一の世帯に属する人が市（町）税を滞納していないこと
- 本人及び同一の世帯に属する人が暴力団員等でないこと

4 優遇措置の内容

- 住宅ローンの金利優遇0.1%以上
- 金利以外の優遇措置は各金融機関が任意で実施

5 連携に参加される金融機関

- 嘉飯圏域に本店・支店がある金融機関
 - ・福岡銀行
 - ・西日本シティ銀行
 - ・飯塚信用金庫
 - ・福岡嘉穂農業協同組合
 - ・北九州銀行
 - ・福岡中央銀行
 - ・横浜幸銀信用組合
 - ・福岡県信用組合（旧福岡県中央信用組合）

6 その他

- 嘉飯圏域定住自立圏の取組の一環として実施
ただし、個別に協定を締結する
 - ・飯塚市⇄各金融機関
 - ・嘉麻市⇄各金融機関
 - ・桂川町⇄各金融機関
- 任意優遇措置について
各金融機関との任意優遇措置については、横並びになることを求めるものではなく、リフォームローン、教育ローン等の優遇措置は任意で取組みを実施。

4 常任委員会共通資料
令和元年7月26日提出
令和元年8月5・7・8日提出

令和元年台風5号に伴う大雨による被害状況等報告

目 次

1. 災害被害状況	・・・ P1
2. 行動記録	・・・ P2
3. 降雨量及び水位等調べ	・・・ P3
4. 各排水機場等運転開始時間及び開始水位	・・・ P4

1. 災害被害状況

令和元年7月24日現在

区 分			被 害 数	特 記 事 項
人的被害	死者	人		
	行方不明	人		
	負傷者	重傷	人	
		軽傷	人	
住家被害	全壊	棟		
	半壊	棟		
	一部破損	棟	1	筑穂地区:1
	床上浸水	棟		
	床下浸水	棟		
非住家	公共建物	棟		
	その他	棟	2	筑穂地区:2
道路	損壊	箇所		
	埋没	箇所		
	冠水	箇所	1	立岩地区:1
	法面崩壊等	箇所	5	鎮西地区:2 筑穂地区:3
橋りょう	流失	箇所		
	損壊	箇所		
河川	溢水	箇所		
	決壊	箇所		
	施設・設備損壊	箇所	11	鎮西地区:9 幸袋地区:2
	内水氾濫	箇所		
	護岸崩壊	箇所	6	鎮西地区:1 筑穂地区:5
土砂災害	がけ崩れ	箇所	5	筑穂地区:5
	土石流	箇所		
	地すべり	箇所		
断水	戸			
農林業施設	箇所	29	穂波地区:1 筑穂地区:28	
災害警戒準備室	設置	令和元年7月21日	6時18分	別紙 行動記録 参照
	解散	令和元年7月21日	20時46分	
災害救助法適用				

行動記録

令和元年 7月21日(日)

- 3:43 大雨警報(土砂災害) 発表
- 4:45 土砂災害警戒情報 発表(飯塚市)
- 6:12 洪水警報 発表
- 6:18 災害警戒準備室(第1配備)設置
- 7:10 第1回災害警戒準備室 班長会議
- 8:50 遠賀川上流部氾濫注意情報(川島氾濫注意水位)
- 10:30 第2回災害警戒準備室 班長会議
- 11:45 避難準備・高齢者等避難開始 発令(筑穂地区:内野)
避難所開設(1施設) *内野小学校校舎
- 16:30 第3回災害警戒準備室 班長会議
- 20:20 土砂災害警戒情報 解除
- 20:46 洪水警報 解除
- 20:46 災害警戒準備室(第1配備)解除

3. 降雨量及び水位等調べ (令和元年7月21日～)

日時	飯塚支部局 (立岩)	振り始めからの 累計雨量(立岩)	水位(遠賀川河川事務所川島水位観測所)		備考
			水位(川島)	最高水位	
21日	6時	6.0 mm	44.0 mm	1.30 m	
	7時	12.0 mm	56.0 mm	1.86 m	
	8時	16.0 mm	72.0 mm	3.17 m	
	9時	8.0 mm	80.0 mm	3.97 m	
	10時	2.0 mm	82.0 mm	4.35 m	
	11時	1.0 mm	83.0 mm	4.50 m	
	12時	15.0 mm	98.0 mm	4.15 m	
	13時	7.0 mm	105.0 mm	3.81 m	
	14時	10.0 mm	115.0 mm	3.44 m	
	15時	4.0 mm	119.0 mm	3.15 m	
	16時	0.0 mm	119.0 mm	2.80 m	
	17時	0.0 mm	119.0 mm	2.40 m	
	18時	1.0 mm	120.0 mm	1.96 m	
	19時	7.0 mm	127.0 mm	1.53 m	
20時	2.0 mm	129.0 mm	1.30 m		
21時	10.0 mm	139.0 mm	1.27 m		

4. 各排水機場等運転開始時間

各排水機場運転開始時間及び運転開始水位（土木管理課）

施設名	7月21日		
	運転水位	運転開始時刻	運転停止時刻
明星寺川排水機場	16.40	9:57	10:15
菰田排水機場	13.56	5:40	17:30
学頭排水機場	14.50	6:30	17:50
殿浦排水機場	13.60	8:30	15:00
庄司川排水機場	12.00	8:00	17:30
鯰田排水機場	11.55	8:30	15:50
薙野排水機場	10.50	7:20	16:30
薙野下流排水機場	10.90	9:30	13:00
十玉排水機場	14.20	8:05	14:54
大日寺排水機場	14.88	11:30	15:00
穎田排水機場	10.17	7:07	18:30

各排水機場運転開始時間及び運転開始水位（農業土木課）

施設名	7月21日		
	運転水位	運転開始時刻	運転停止時刻
赤池	10.60	7:50	17:55
川島	12.00	8:25	14:40

各ポンプ場運転開始時間及び運転開始水位（上下水道施設課）

施設名	7月21日		
	運転水位	運転開始時刻	運転停止時刻
片島	12.50	7:05	16:59
芦原	13.74	7:49	14:38
東町	13.80	7:13	14:49
鶴三緒	14.30	5:28	18:15